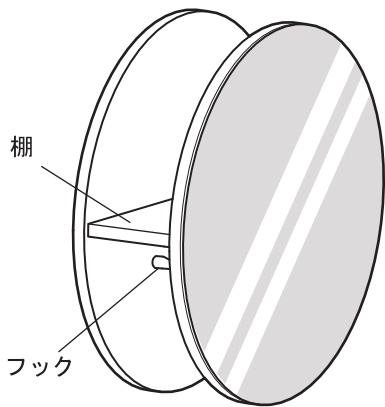


ミラー付き玄関壁掛けシェルフ

この度は弊社商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

本取扱説明書を大切に保管していただき、
読み返して未永く、ご愛用いただきますようお願い致します。



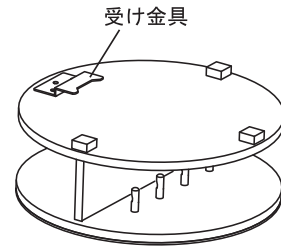
耐荷重

棚：1kg

フック：1本あたり 100g

部品明細

本体 × 1

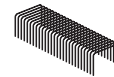


壁側金具セット

壁側金具 × 1

専用針 × 1

フィルム × 2

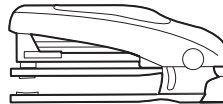


※ 壁側金具セットの袋を開封したり、鏡の保護シートを一度はがした商品はお客様都合でのご返品はお受けいたしかねますのでご注意ください。

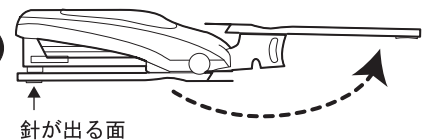
ご用意するもの

180度開くタイプのホッチキス

(推奨ホッチキスはマックス社製 HD-10D です)



180度
開く



壁側金具の取付場所

- 壁面の石膏ボード面のみ (一部石膏ボードの材質によっては針が打てない場合があります) 振動がある場所には取り付けないでください。

品質表示

品番	ホワイト：YM-017 ブラック：YM-018
品名	ミラー付き玄関壁掛けシェルフ
素材	本体：MDF(ウレタン樹脂塗装) フック：天然木 鏡：PET樹脂 壁側金具、専用針：ステンレス フィルム：ポリカーポネート樹脂
サイズ	約幅29.5×奥行11.5×高さ29.5cm
原産国	日本

本商品に関するお問い合わせ

川口工器サービス窓口

受付時間 9:00~17:00 (土、日、祝日を除く)

12:00~13:00は留守番電話で受付となります

フリーダイヤル 0120-11-7405

※お問い合わせの際は

ご購入先、ショップ名、品質表示内の品番をお知らせください。

◇フリーダイヤルがご利用できない場合

TEL：0256-32-0421 FAX：0256-35-5844

〒955-0045 新潟県三条市一ノ門2丁目4番45号

川口工器株式会社サービス窓口

<http://www.kawako.net/>

天災等の不可抗力やお客様の取扱上の不注意、不適切な修理・改造による事故、破損等の責任は補償はいたしかねます。

安全上のご注意

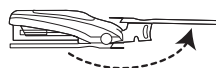
■ 必ずお守りください。

- ⚠ 警告**
- 固定した商品に人がぶらさがったり、乗ることは絶対にしないでください。
 - 衝撃が加わったり、地震が発生した場合は固定した金具がしっかり固定されていることをご確認ください。もし、針が少しでも浮いている場合は、針を抜き取り、再度設置をしてください。
 - 火気の近くでは使用しないでください。
 - 片寄った荷重を掛けしないでください。
 - 小さなお子様がいるご家庭では、手が届かない場所に設置してください。
- ⚠ 注意**
- 耐荷重以下の重量でお使いください。
 - 振動が生じている場所でのご使用はしないでください。
 - 必ず専用のステンレス製針をお使いください。(鉄製の針は錆びて壁を汚す原因となります。)
 - ミラー付き壁掛けシェルフは屋内の石膏ボード壁面に固定する商品です。屋外では使用できません。
 - 浴室などの水が掛かる場所や、暖房の近くなど高温になる場所には設置しないでください。
 - 樹脂製のミラーは離れるにつれて歪みが生じますが、素材的な特質ですのでご了承ください。
 - 取扱説明書の使用方法や固定方法以外による事故、破損による損害などの補償はいたしかねます。

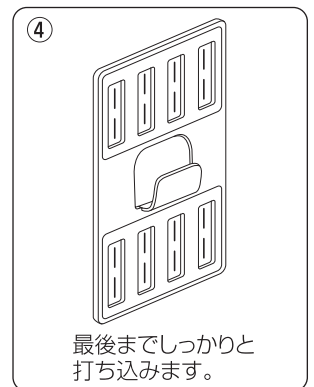
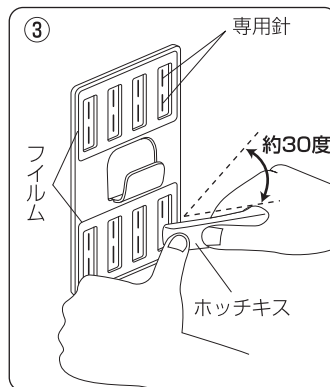
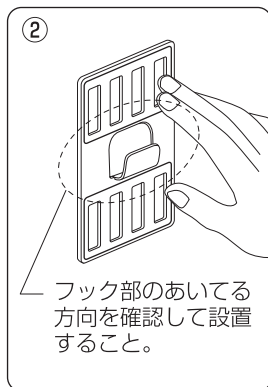
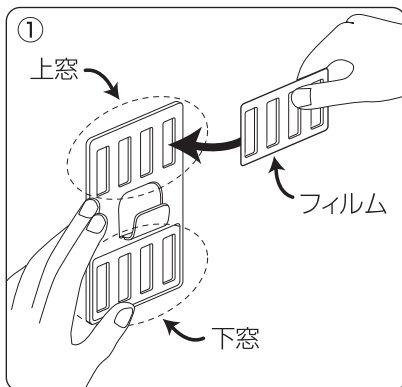
<お手入れ方法>

- 汚れは薄めた中性洗剤で柔らかい布を使って落としてください。他の洗剤やたわし等を使うと細かい擦り傷が付き鏡が腐食する原因になる可能性がありますのでおやめください。
- ベンジン、シンナーなどの有機溶剤は使用しないでください。

1 壁側金具の取付方法

- ① 金具の上下それぞれの窓に、フィルムを1枚ずつはめ込みます。
金具1枚に2枚が必要です。(ピッタリはまり込む形状になっております。)(イラスト①)
 - ② 用意したホッチキスに専用針をセットします。
(必ず専用針をお使いください。他の針は錆びます。)
- 
- 180度開くホッチキス**
- ③ 壁面の取り付け位置を決めたところに、①の金具の向きを確認して水平にあててしっかり押さえます。(イラスト②)
 - ④ ②のホッチキスで針を少し斜め(約30度の角度)に打ち込んでいきます。(イラスト③) 1つの窓に針を2本上下に打ってください。(イラスト④) この時、最後までしっかり打ち込んでください。

※フィルムは2回まで使用できますが、前回の穴と重ならないようにしてください。



右のQRコードを携帯電話・スマートフォンのバーコード読み取り機能にてアクセスすると、金具の取付方法の動画がご覧いただけます。

※QRコード読み取り機能は各携帯電話の機種により方法が異なりますので、お使いの機種の取扱説明書をご覧ください。
※一部機種では利用できない物もございます。 ※注意：動画を見るには多くのパケット通信料がかかります。



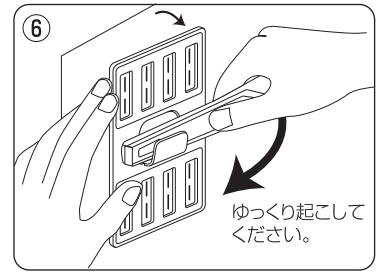
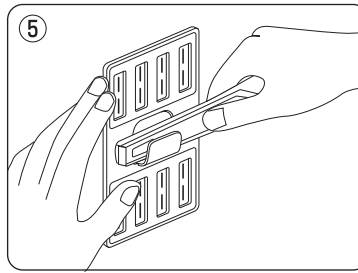
壁側金具の取り外し方

場所を変更したい場合など、取り付けした金具をはずす場合は、以下のような方法があります。

- ① ホッチキスの後ろに「針抜き部分」があれば、そこを利用して1本1本針を抜いていただく方法。
 - ② ホッチキスのベース部分を壁に設置してある金具フック部分に挟んで一気に抜く方法（イラスト⑤⑥）
- ※フィルムは2回まで使用できますが、前回の穴と重ならないようにしてください。

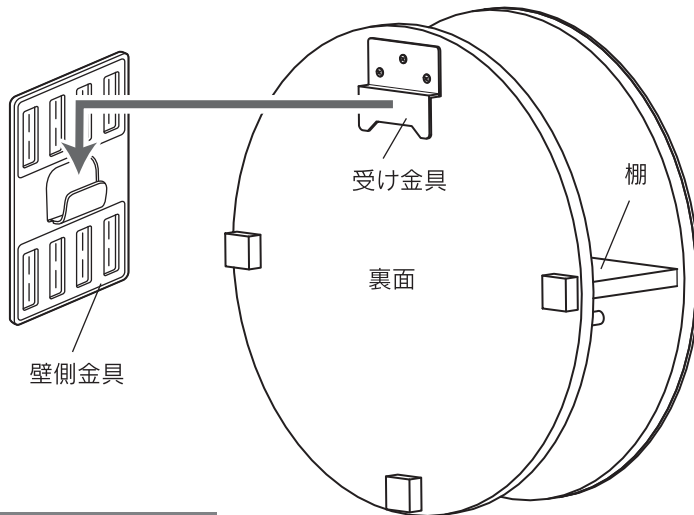
⚠ 注意

- ※②でホッチキスを使う場合は、ホッチキス本体にセットしてある針は必ず抜いてください。（はずしている時に針が飛び出して刺さる恐れがあります。）
- ※いずれの場合も抜いた針でケガをしないように、充分ご注意ください。
- ※ベース部分を使って抜く場合は、ホッチキス本体が曲がらないよう、しっかり押さえて作業してください。

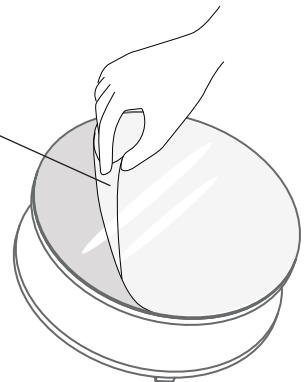


2 本体の取付方法

- (1) 本体の裏面にある受け金具を壁側金具に引っ掛け、棚が水平に設置できているか一度確認してください。
- (2) 本体をはずして鏡面の透明な保護シートをはがします。もう一度、本体を壁側金具に掛けたら完成です。



保護シート
(透明)



壁側金具セットを開封したり、鏡の保護シートを一度はがした商品はお客様都合でのご返品はお受けいたしかねますのでご注意ください。

使用上の注意

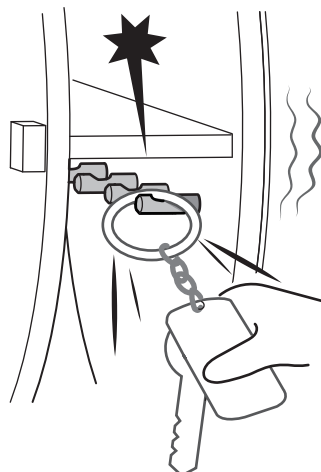
設置場所

人が通る時にあたる場所や、小さなお子様の手が届く場所には設置しないでください。



フックの取り扱い

キーホルダー等を外す時は、無理に引っ張らないでください。本体が落ちたりフックが破損する場合があります。

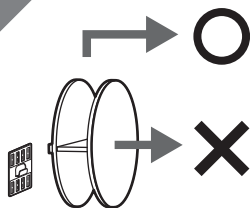


鏡のお手入れ

鏡の汚れは柔らかい布で拭きとってください。



本体のはずし方



本体を上を持ち上げてはずしてください。水平に引っ張らないでください。

定期点検

定期的に点検を行い、安全に注意してご使用ください。

取扱説明書は大切に保管してください。